

# 進化しすぎた人形の悲劇

日頃のTVCMで、「おでかけワンちゃん」「マイムニーちゃん」などと  
言ったおもちゃを見かけますが、これらの「動物や人間に似せた人形」は、  
子供達が遊んでいくのに本当に良いものなのでしょうか？



# 人形

力は無いに等しい

かじらない(安全)

スイッチを切るまで動き続ける

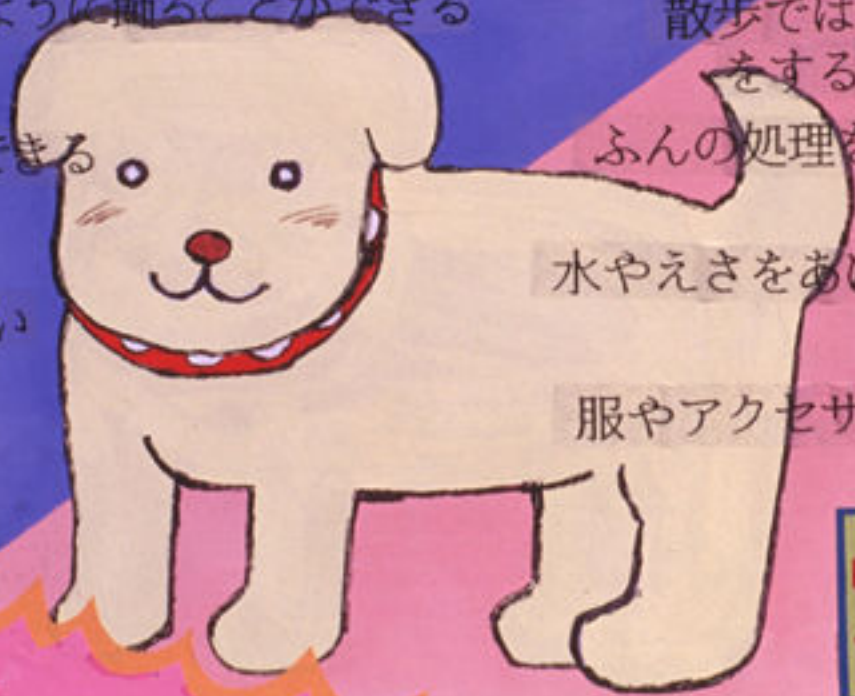
子供の好きなように飾ることができる

子供の力で

なんとでもできる

えさをあげる

必要はない



力が強い

「かじる」危険がある

散歩では、よくおしっこ  
をするため立ち止まる

ふんの処理をしなければ  
ならない

水やえさをあげなければ

ならない

服やアクセサリーは嫌い

# 本物

人形と本物の



初はこんなに違う！

# 人形

声を上げて泣かない  
子供が片手で抱えられる  
ほど軽い

声を上げて  
よく泣く

おしっこは「水」

自分からは動かない

ほおっておいても特に  
心配事はない

結構重い（子供が抱き上げ  
られる重さではない）

おしっこにはにおいがある  
（おむつを代える人形について）

自分から動いて何らかの行動をとる

ほおっておくと危険

# 本物

製造者は、人間や動物になるべく近く造っているつもりでしょうが、これらはいくまでも「人形」です。人形は持ち主の思い通りにります。

しかし本物の人間や動物は、思いどおりにはなりません。子供達はその心が幼いがゆえに、これらの人形を、本物の人間や動物と付き合っているかのように扱ってしまう恐れがあります。これらの人形で遊んだ子供達は、「本物に似せた人形」と遊ぶことにより、本物の人間や動物も思いどおりになるのでは、と思いついでしまうのではないのでしょうか。

本物に似せたことがかえって裏目に出て、子供達に悪い影響を及ぼすおもちゃ……。

考え直す必要があると思いませんか？

